

第16回臨床検査学科教育講演会を開催しました。

令和6年7月23日（火）に本学大講義室にて教育講演会を開催しました。

本会は臨床検査学科行事で、16年目を迎えました。

教育講演会は、いつもの授業の枠を超え、全ての学年の皆さんに、私たちが目指している臨床検査技師についてもっと広く知り、その中から自分自身のスキルアップや将来の展望を見出してほしいという思いで毎年開催しております。一方、進路選択として大学院の中身を知る機会としても役立つと思います。

今回のテーマは「臨床検査技師のキャリアアップについて学ぶ」で、本学名誉教授である加藤亮二先生をお招きしました。

また、大学院 博士前期課程1年 仲山佳歩さん、博士前期課程2年 西岡凌さんに

「大学院を通してのキャリアアップ」として講演してもらいました。

臨床検査学科の1～4年生の学生たちは真剣に耳を傾け、学んでいました。

さらに、本会の前には加藤名誉教授より、本学や本学の近景である五剣山などを描いた油絵4点を寄贈していただきました。どれも美しい絵ですので、学内に展示させていただきます。心より感謝申し上げます。



臨床検査学科
学科長
多田達史